

## カバ「ドン」の安楽死処置について

### 1 カバ「ドン」について

生年月日 : 昭和44年(1969年)7月15日(日立市かみね動物園生まれ)

来園年月日 : 昭和46年(1971年)11月12日

年齢 : 53歳(国内最高齢) ※寿命は野生下:約30年、飼育下:約45年

体重 : 1.16トン(解剖後の遺体計測) ※通常は1.5~3t、削瘦

### 2 安楽死処置までの経過について

「ドン」は高齢で、ときおり胃炎や腸の不調が疑われる症状が見られたほか、2020年からは跛行が観察されることがあり、関節が傷んでいると推察し、動物用関節サプリメント(グルコサミン等)を毎日投与していた。

歩行は緩慢で、屋内外の出入りも時間を要する状態であったが、元気食欲は良好であった。

○令和5年6月15日(木)

#### 【朝の時点】

元気食欲に異常が無いことを飼育員が確認。

#### 【11:15頃】

屋内放飼場のプールから上がり、採食し、屋外放飼場へ向かう途中で、体の左側を下にして横たわり、立とうともがくが、起立不能の状態となった。カバ・ライオン館を急遽閉鎖し、以下の処置を行った。

- ・「ドン」の上に日除けを設置。
- ・皮膚の乾燥を防止するため、断続的に体表に散水。
- ・自重による循環障害を少しでも軽減するため、乾草やクッションマットを配置。
- ・頭部を水平に持ち上げられないため、水やりんごジュースを口元に流すも、ほぼ嚙下できず。
- ・鎮痛剤の筋注を試みるも、威嚇し、四肢を激しく動かすため、実施できず。

#### 【15:00頃】

「ドン」の容態を考慮し、「札幌市円山動物園安楽死処置ガイドライン(以下、ガイドライン)」に基づき、「ドン」に関わる係長以下の職員(飼育展示三担当係および動物

診療担当係)により「安楽死処置検討会議」を開催した。起立不能でそれによる恐怖・苦痛を伴っており、回復の見込みが無いこと、カバらしい行動・採食・飲水等が出来なくなっており生活の質が著しく低下していること、さらに苦痛を伴うことが予想されることから、安楽死処置が妥当と判断し、安楽死処置の実施を発意した。

**【16:00頃】**

動物診療担当係長は、園長、飼育展示・診療担当課長および保全・教育推進課長に「安楽死処置検討会議記録」を提出した。

園長、飼育展示・診療担当課長および保全・教育推進課長は、安楽死処置検討会議の内容について承認した。なお、保全・教育推進課長は不在であったため、推進係長が代理で承認した。

**【17:00】**

ガイドラインに基づき、動物診療担当係長は、市民動物園会議動物福祉部会へ、メール会議の方式で「安楽死処置検討会議記録」を提出し、6月16日17:00を期限として意見を求めた。

**【終日看護の開始】**

容体の急変並びに屋外では野生動物による食害の可能性があるため、同日より職員が夜間も含めて24時間体制で監視・看護することとした。「ドン」が起きている場合は、体表への散水や、水・りんごジュースの口元への投与を行った。

体を起こそうと四肢をバタバタさせるが、起立はできず、寝返りもできない状態が続いた。

○令和5年6月16日（金）

**【朝】**

威嚇はするものの、徐々に活力は低下しており、褥瘡（血流悪化に伴う傷）を確認。起立できないことによる恐怖や苦しみが継続している状態と推察された。

**【8:30】**

苦痛・恐怖を緩和するため、1回目の鎮静剤の皮下注射を実施した。同日中に計3回実施した。

**【17:00】**

市民動物園会議動物福祉部会から、期限までに反対意見はなかった。

【終日看護の継続】

断続的に睡眠はとれている様子であった。

○令和5年6月17日（土）

【9：00】

引続き起立不能で、褥瘡は拡大し、活力はさらに低下。採食・飲水もできない状態が続いた。呼吸状態は変わらなかった。状態の改善は見込めないと判断し、「ドン」の動物福祉を確保するため、円山動物園として安楽死処置の実施を決定した。

【14：00】

安楽死処置を開始した。

14：18 鎮静剤、麻酔薬（ケタミン）投与。⇒ 麻酔効果は不十分

14：36、14：50 別の麻酔薬（エトルフィン）投与

15：31 眠るように呼吸停止、最終的な死亡確認。

【16：30】

北海道大学獣医学部および北海道大学総合博物館と共同で病理解剖を開始した。

【23：50】

解剖終了。病理解剖の結果は、重度の貧血、変形性関節症、肝機能不全で、これらが複合的に作用したことにより起立不能となったと推察された。

○令和5年6月17日（土）

【10：00】

カバ「ドン」の安楽死処置を実施した旨の当園ホームページ公開およびプレスリリースを実施した。動物園センター受付前に献花台を設置した。